

商品名等 (電気用品名等)	液肥混入装置
<p>1 当該商品等の概要</p> <p>○用途、機能、性能 本装置は、井戸水に液肥を混入し、希釈された液肥を内蔵コントローラーからの指令により、ビニールハウスや畑に供給するものである。</p> <p>○構造、仕様、意匠 コントローラー、流量センサー、液肥混入用のポンプ及び液肥供給用電磁弁から構成されている。 外部に設置されたポンプによって供給される井戸水を流量センサーが検知して液肥混入用のポンプを動作させ、外部に設置されたタンクから吸い込んだ液肥を井戸水に混入する。(混入する液肥の量をコントローラーで制御し、濃度を調整する。) 液肥の供給は、通常8箇所(最大16箇所)行うことができ、コントローラーによる濃度の調整と液肥供給用電磁弁の開閉によって1箇所ずつ異なる濃度の液肥を供給することが可能である。</p> <p>定格：100V又は200V、50/60Hz、消費電力200Wから400W</p> <p>○主な使用者、販売先 農家、野菜・果樹の栽培事業者等</p>	
<p>2 対象・非対象の解釈</p> <p>電気用品安全法上は、非対象として取り扱う。</p> <p>(理由) 本装置は、井戸水に液肥を混入して希釈するものであることから、「医療用物質生成器」に該当せず、非対象として取り扱うことが妥当と判断する。</p>	